

ID

様

主治医



説明医

立ち会い看護師

生年月日

(心臓カテーテル検査)
入院予定表

病名

	入院日(入院受付に来院： 時入院)	検査中	検査後	退院日
治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> 両方の手首の動脈の所に印を付けます。 看護師より連絡がありましたらトイレを済ませて検査着に着替えて下さい。 点滴をして、車椅子で3階の血管造影室に移動します。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査時にはご家族の方も来院して下さい。 検査は、肘または手首からの局所麻酔で行います。 最初は少し痛みがありますが、麻酔が効いてくると痛みがなくなります。(しかし、押される感じや触っている感じは残ります。) 造影剤を入れると一時的に体が熱くなりますが、心配はいりません。 最後に刺した所を圧迫止血します。 <p>* 検査中、何かありましたら、手や足を動かさずに、声を出して遠慮なくお知らせ下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 帰室後6時間は、検査で針を刺した所を圧迫して固定します。 医師または看護師が圧迫をはずすまでは、曲げないようにして下さい。 点滴の2本目が終わったらはずします。 	
点滴・注射・飲み薬	<ul style="list-style-type: none"> 今まで飲んでいた薬は同様に飲んで下さい。(利尿剤を飲んでいられる方は、検査の後に飲んで下さい。) 			<ul style="list-style-type: none"> お薬の足りない方や追加のある方は、薬が出ます。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 必要な時に採血をします。 			
日常的なケア	<ul style="list-style-type: none"> 血圧を測ります。(検査前) 体温を測ります。 胸の不快感、動悸、痛み等がありましたら、すぐにお知らせ下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 血圧を測ります。 体温を測ります。 針を刺した所の出血、痛みやしびれがありましたら、お知らせ下さい。 	
食事・栄養	<ul style="list-style-type: none"> 朝食はいつもどおりとって下さい。 入院後は治療食(高脂血症減塩食など)のご飯またはお粥が出ます。 ※入院時に栄養状態の評価を行い、必要に応じた栄養管理を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 水分はいつもより多めに飲んで下さい。 ご飯の方は昼、夕食がおにぎりになります。 	
病棟内の活動や安静			<ul style="list-style-type: none"> 腕からの場合→トイレは歩いていけます。 足(鼠径部)からの場合→圧迫がはずれるまでは寝たままで尿器を使用しますのでお知らせ下さい。 	
入浴・シャワー				
説明・指導・教育	<ul style="list-style-type: none"> 外来で検査の説明を受けなかった方には、入院時に主治医が検査について説明をします。ご家族の方も同席をお願いします。 看護師が入院生活の注意点や検査について説明します。 		<ul style="list-style-type: none"> 医師が検査結果について説明しますので、ご家族の方も必ず同席をお願いします。 	
痛みへの対応			<ul style="list-style-type: none"> 痛み止めが使えます。 ※痛みがある時は我慢せずにお声かけください。 	
その他/留意点	<ul style="list-style-type: none"> 外来で承諾書を渡された方は提出して下さい。 承諾書の記入が出来ましたら、看護師にお渡し下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 原則として、検査の時にご家族の方は3階の待合室でお待ち下さい。都合の悪い方は、お申し出下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院後の次回診察日は(月 日 時)です。
ご要望やご希望ありましたらご記入ください				

上記の内容について説明を受けました。

患者氏名

家族氏名(続柄)

(自筆の場合、押印は不要です。)